

平成28年度入学式・入園式

今年も141人の子どもたちが新たなスタートを切りました。

4月7日(木)には東通小学校(宮野正範校長)と東通中学校(對馬寿之校長)、4月9日(土)にはこども園ひがしどおり(坂崎隆浩園長)で平成28年度入学式・入園式が行われました。



東通小学校は46名の新入生を迎えました。こども園を卒園したばかりの1年生は、今までよりずっと大きな校舎での生活がスタートします。たくさんの先輩や保護者からの拍手を受け、期待と緊張の様子が見える入場でした。校長先生のお話は、「あさごはん」、「あいさつ」、「ありがとう」、「あんぜん」の4つの「あ」のお話がありました。聞いていっかけなどには大きな声で元気いっけいな返事を返していました。

東通中学校は48名の新入生を迎えました。新入生入場は、ちよつと前まで小学生だったとは思えないほど落ち着いた様子でした。先輩の代表として生徒会長の川端優花さんによる歓迎のことばを受け、新入生代表の東田伯さんが「東通中学校の生徒であることに誇りを持って、何事にも一生懸命に努力していきます。そして、みんなで協力し合いながら頑張ります。先生方の教えを大切に、一、三年生のみなさんの姿を見習い、立派な中学生になることを誓います」と、これからの中学校生活に向け誓いのことばを述べました。



こども園ひがしどおりは47名の新入園児を迎えました。お父さんお母さんとしっかり手をつないでの入場でした。ドキドキした様子だったのが印象的でした。一人一人名前を呼ばれてマイクを向けられると、元気いっぱいのお返事を返していました。5歳児のお兄さんお姉さんたちも、お祝いの言葉で新しいおともだちを歓迎していました。

これからの新しい生活への第一歩が始まりました。東通村の保幼小中一貫教育を通じて、確かな学力の確立と、豊かな心、健やかな体を育んでくれることを期待します。



- 1 黄色い安全帽の授与
- 2 今日から中学生。違った気持ちで式に臨みます
- 3 名前を呼ばれて元気にお返事
- 4 誓いのことばを述べる東田伯さん
- 5 大きな学校にちょっと緊張ぎみ